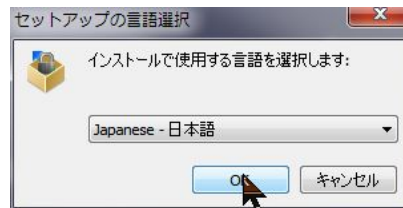


WinSCP (Ver. 5.7 以降) による WebDAV 接続

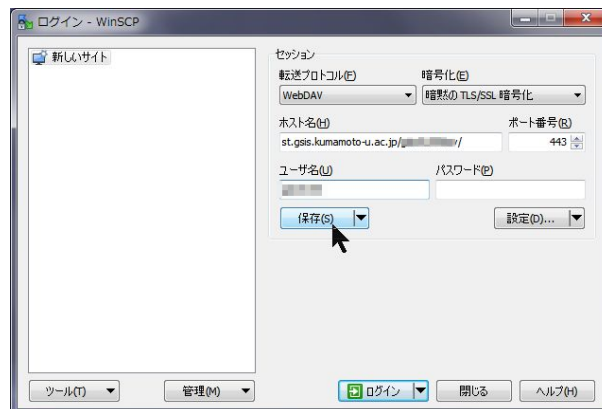
WinSCP のダウンロードとインストール

1. WinSCP ダウンロードサイト (<http://winscp.net/eng/download.php>) へアクセスし、“**Installation package**” をクリックし WinSCP セットアップパッケージをダウンロードします。
 - 窓の杜ソフトウェアライブラリ (<http://www.forest.impress.co.jp/library/software/winscp/>)
 - ベクター (<http://www.vector.co.jp/soft/winnt/net/se493067.html>) からダウンロードできます。
2. ダウンロードしたセットアップパッケージをクリックすることでセットアップは開始されます。日本語版をインストールするにはインストール時に表示される「セットアップの言語選択」画面で、「日本語」を選択して下さい。

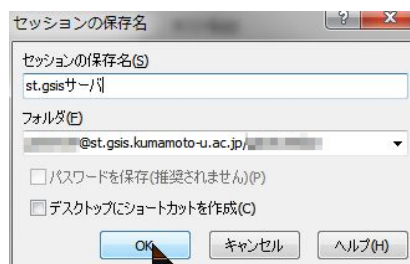


WinSCP の設定

1. インストール終了後、WinSCP 初回起動時には、次のような設定ウィンドウが表示されます。
 - 転送プロトコル: **WebDAV**
 - ホスト名: 管理者から連絡を受けたサーバ名 (<https://XXXXXXX>)
 - ポート番号: 管理者から連絡を受けたポート番号 (80 or 443)
 - ユーザ名: 管理者から与えられたユーザ名を入力し、「保存」ボタンをクリックする。

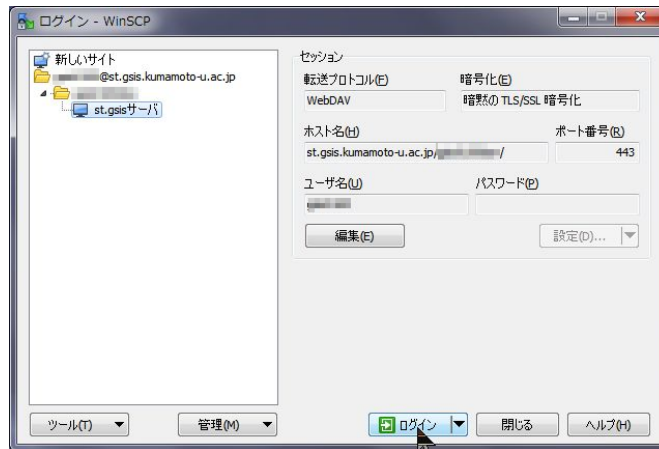


2. セッションの保存名に適切な名称、例えば、KU サーバを入力し、「OK」ボタンをクリックする



WinSCP によるサーバアクセスとファイル転送

1. WinSCP を起動すると、下図のようなログインウィンドウが表示されるので、作成したサーバ名 (例 st.gsis サーバ) を選択し、「ログイン」 ボタンをクリックする



(註) 当該サーバへの初回接続の際に、「**サーバー証明書が不明です。正常なサーバーに接続している保証ができません。**」のような警告が表示されることがありますが、「はい」をクリックして先に進んでください。

2. パスワード入力画面が表示されたらパスワードを入力して「OK」 ボタンをクリックください。



3. 下記のような画面が表示されればサーバへの接続は完了です。左側のペインが皆さんの PC 内のフォルダ/ファイルを表示しており、右側のペインはサーバ側のもので、左側のペインから右側へファイルをドラッグ&ドロップすることでサーバへのファイルアップロードができます。

